



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Show Rotary Cares・『ロータリーの心を』
1997～98年度・国際ロータリーテーマ／グレンW・キンロス会長

『ロータリーの原点』に立ち『新鮮な眼でクラブライフを』
1997～98年度・東京新南ロータリークラブテーマ／武下 朗会長

◎本日の例会

4月3日第554回例会

◎卓話 イニシエーション スピーチ

「真 珠」

当クラブ会員

三愛真珠(株)代表取締役専務

大山 啓人 君

◎先週報告

3月27日第553回例会

◎卓話「人間の能力の限界を求めて」

目白大学「記憶法」兼任講師

友寄 英哲 氏

◎会長報告

①去る3月12日ご逝去された牧野吉郎会員のご冥福をお祈り申し上げます。

(出席者全員により黙禱を捧げました。)

②岩井敏地区ガバナーより、先日の地区大会への出席について丁寧なお礼状を頂きました。また、当クラブは『車いすサポートボランティア活動と地域の福祉施設・団体への支援活動』に対して「ガバナー賞」を受賞、賞状が届いておりますのでご披露致します。

◎幹事報告 第5回クラブ協議会開催のお知らせ

来る4月24日(金)例会後、第5回クラブ協議会を開催致します。年度末を2ヶ月前にして、本年度のクラブテーマである「ロータリーの原点に立ち“新鮮な眼でクラブライフを”」について、会員各位に本年度を振り返り、将来の展望も含め、自由闊達に討論していただきたいと思ひます。全会員のご出席をお願い申し上げます。

(と き) 4月24日(金)例会後13:40～15:00 (ところ) 東京全日空ホテル B1 八雲の間

(テーマ) “新鮮な眼でクラブライフを” どのように実践するか——会員からの提言

◎親睦活動委員会報告(高須委員長)

・火曜会のご案内

4月火曜会を4月7日(火)17:30～全日空ホテル37Fアストラルにて開催致します。皆様奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

パネラー 吉岡琢磨会員(95-96親睦活動副委員長) テーマ「私とロータリーライフ」

・食べ歩き会ののご案内

春爛漫の季節、青山の閑静な住宅地の中にある素敵なレストランで、フレンチを楽しみながら大いに親睦を深める会を企画しました。奥様お誘いの上、多数のご参加をお待ち申し上げます。(日時) 4月22日(水)18:00～ (場所) マノワール・ディノ

※詳細のご案内は追って致します。

◎慶事披露 ●お誕生日祝／二宮利泰君(3月27日) 喜寿祝、水原信太郎君(3月28日)、佐々木忠行君(3月30日) ●100%出席／二宮利泰君(11年)

◎出席報告 ●会員71名／出席52名・欠席19名

ビジター(4名・敬称略・順不同)／SIROLA(フィンランド・トゥースラ)、眞田幸知(東京芝)、山口榮一・森村 潔(以上東京南)

ゲスト(1名)／WIENCEK氏(コンシニ会員ゲスト)

ニコニコBOX

3月27日/11件 43,000円
97～98年度累計 1,800,432円
多額のご寄付を有難うございます。
(順不同、敬称略)

二宮利泰／喜寿祝い有難うございます。又11年間皆勤出来まして皆様の暖かい好意と友情に感謝いたします。小渡雅亮／先週娘が結婚しました。非常に寂しいです。川鍋さんお世話になりました。沖さん祝電有難うございました。佐々木忠行／誕生日祝いありがとうございます。水原信太郎／お誕生日祝いありがとうございます。CONSIGNY／メーキャップをつづけてもうしわけございません。宮本正祥／大日方さんヒルトップでお世話になりました。新保國彦／村山さん川鍋さん、地区大会ではお世話になりました。保森 登／牧野さんが急逝されて寂しい限りです。廣瀬哲久／娘が大学を卒業し就職を決めさっさと春スキーに出かけていきました。親は少々寂しい。加藤昌明／桜が咲きそうです。小杉修造／63回目の誕生日です。

◎次週予告

4月10日第555回例会

◎卓話予定「風の子会とボランティア」

風の子会 所長

武藤 紀高 氏

ユネスコ・寺子屋運動 「書きそんじはがき回収キャンペーン」 に協力

会員の皆様よりご提供頂いた「書きそんじはがき」を、先般ユネスコへお届け致しました。礼状を頂きましたのでお知らせ致します。

(社会奉仕委員会)

書きそんじはがき回収キャンペーンご協力の御礼

この度はユネスコ・世界寺子屋運動にご協力下さいまして誠に有り難うございます。心より御礼申し上げます。受け取りました下記のご支援は、ユネスコ・世界寺子屋運動の識字プロジェクトならびに国際理解教育推進のために使わせていただきます。

今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

受取確認

書きそんじはがき (50円724枚、41円156枚)

(その他4枚) 合計884枚

(社)日本ユネスコ協会連盟理事長 村井 了

雑誌月間の意義

4月は、ロータリーで最も重視されている資産の一つである、公式機関誌を見直すために、ロータリー・カレンダーにマークされている特別月間です。

毎年、ロータリー・クラブ会員および新会員候補者に計り知れないほどの情報を提供し、その恩恵をもたらしているザ・ロータリアン誌およびその27の地域版が毎月発行されていることは余り宣伝されておられません。

そればかりか、興味深い情報に富む記事が満載されていることも広報されておられません。事実、ロータリーの公式雑誌は、ロータリーにおける極秘資料の一つかも知れません。

確かに、クラブの中には、雑誌月間に際して、公式雑誌を病院や養護施設に収容されている人たちに配布しているクラブもあります。それらの読者は公式雑誌の意義を広報できる立場にある人たちではありません。それをしなければならないのは私たちなのです。雑誌月間をロータリーで最も軽視されている資産の意義を高揚する月間としようではありませんか。

(ロータリー・ワールド98年2月第4巻第4号)

新しい二つのロータリー国が誕生

アフリカのエリトリアと西南アジアのグルジア共和国に新しいロータリー・クラブが結成され、ロータリーが所在する国の数は、158となりました。

エリトリアの首都に結成された、アスマラ・ロータリー・クラブは、9月24日にRIへ加盟いたしました。ケニアのモンバサ・ロータリー・クラブをスポンサーとして、去る4月に、創立会員36名をもって結成され、同クラブは、エチオピア、ケニア、タンザニア、ウガンダを含む、第9200地区の一員となります。

グルジア共和国の首都、トビリシに完成されたロータリー・クラブは、12月3日に加盟しました。創立会員、26名を有すこのクラブは、英国エーボン州のリングトン・ベール・ロータリー・クラブと米国オレゴン州スプリングフィールド・ロータリークラブの共同スポンサーのもとに結成されました。グルジア共和国と隣接のアルメニアは、会長任命拡大管理者、フランスのBassin de Thauロータリークラブ会員、エドアード・カレファ氏が管理する特別拡大区域です。グルジア共和国はもとソ連の一つで、1991年に独立しました。

世界中のロータリー・クラブ数は、28,000を超え、会員総数は120万に達します。

(ロータリー・ワールド98年2月第4巻第4号)

国際ロータリー第2750地区

★ 1998～1999年度 グアム地区大会 ★

1999年4月8日(木)～9日(金)

太平洋を越えた友情を再確認しグアムでお会いしましょう。

歴史的な前回のグアム地区大会は、1989年3月に盛大にして成功裡に開催されました。パシフィックベイスン分区の皆様と互いに熱い友情を心に刻みました。10年後の再会を強く誓っての別れが懐かしく回想されます。

パシフィックベイスン分区は、グアム・サイパン(北マリアナ諸島)・パラオ・ミクロネシア地区に跨ります。2750地区は世界でも稀な複数国地区です。本大会は当地区のみならず世界中のロータリアンからの関心を集めることとなります。

ロータリーの理想とする世界の平和と国際親善に貢献しうる本大会が、まさに21世紀を間近に再び開催される意義は誠に大きいものがあります。

グアム地区大会の成功のために会員各位の多数のご参加をお願い申し上げます。

ホストクラブ グアムロータリークラブ

4月行事予定

4月は

ロータリー
雑誌月間

です

3日(金)	4月定例理事会	東京全日空ホテル 1F	孔雀の間	例会後13:40～15:00
7日(火)	火曜会	東京全日空ホテル 37F	アストラル	17:30～19:15
10日(金)	次年度(98～99年度)理事・役員・委員長会議	東京全日空ホテル 1F	鶯の間	例会後13:40～15:00
	千代田分区会長・幹事会	レストラン キャッスル		18:00～20:00
22日(水)	食べ歩き会	マノワール・ディノ(青山)		18:00～
24日(金)	第5回クラブ協議会	東京全日空ホテル B1	八雲の間	例会後13:40～15:00
	「新鮮な眼でクラブライフを」どのように実践するか ——会員からの提言——			

東京新南ロータリークラブ

会長:武下 朗 副会長:山下忠治 幹事:渡部一元

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

新保 國彦、荒木 昭文、廣瀬 哲久、
青野 信次、宮川 弘信、開発 英基、
田中 武、小杉 眞史、川鍋 二郎、
立林 英昭、吉田 用親、村山 公士

(編集担当順)